

「街づくりのエキスパート」

マスター不動産株式会社

代表取締役 尾崎 匠
住 所 松本市宮田 23-1 尾崎ビル 2F
連 絡 先 0263-87-7068
URL <https://www.master-re.com>



「企業の概要」

2020 年 4 月に法人として設立。尾崎社長は学校卒業後、調理師の資格を活かし飲食店に勤務。飲食店時代は調理業務から店舗運営、出店計画策定まで幅広く経験。その後、大手ハウスメーカーへ転職。営業職、支店長代理、支店長を経験し、転勤を伴う中で家族のことを考え、転勤の多い仕事から自身の夢でもあった不動産業として独立。不動産業に関わる専門知識、知見、人脈を活かし事業を行っている。マスター不動産は、一般的な仲介業務を基本とする不動産業とは違い、土地を購入し、住宅分譲地や事業用地として開発し、それをハウスメーカー様や企業様へ販売するという事業形態であり、不動産業を通して「地域の街づくり」を行っている会社である。

「支援の経緯」

尾崎社長は松本商工会議所の会員、青年部員である。当所の活動として、地域の各団体へ商工会議所の事業や施策の説明を行っている中で、日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の紹介を行ったところ、尾崎社長より今後の事業拡大のための資金としてマル経融資を活用したいとの相談があり、融資実行に向けて準備を進めることとなった。事業概況、商圈、顧客、自社の強みなど、会社を取り巻く環境についてヒアリングを行った。尾崎社長からは、決算説明資料を提示いただき、事業内容や販売先、損益計算書、カテゴリー別売上・原価、貸借対照表、今後の事業展開・調達方針などについて詳細な説明があった。

「支援の結果・成果」



日本政策金融公庫の融資は無事に実行され、開発のための土地の購入をすることができた。購入した土地は県内外の方から購入され全て売却となった。建物の建築が始まりつつあり、写真のような街並みができるのも近い将来である。今回の融資を通じ目標売上を達成し、創業以来最高売上の更新に貢献できる融資とな

った。今後の開発としては、運送会社の誘致で 2,300 坪を開発して引渡しが完了し、さらに 1,600 坪の事業誘致が今後売却予定である。開発計画を成功させることは、会社の利益を生み、またその利益が資金源となり、更に大きな街づくりへと発展し、魅力ある街が人口を増やし地域の活性化に繋がっていく。土地開発に伴う中長期視点を持って事業運営をしていくためには、会社として運営に必要なランニング資金を確保することは、とても重要なことであり、今後の自社の事業拡大にも繋がっていくと感じた。

「社長の想い」

私たちは土地の開発、売買、管理、不動産運営のプロフェッショナルとして、事業展開をしている。土地の売買では地域ナンバーワンの情報量を目指し、お客様への最良のご提案をもって、地域の良き相談役になれるように努めている。管理、不動産運営においては、オーナー様とユーザー様に対して、大手の企業では手の行き届かない部分にも、きめ細やかな心遣いとサービスに努め、人と人との繋がりを大切にする地域密着型の不動産管理・運営会社を目指している。不動産業は人の人生と地域の行方に大きく影響を与える、とても責任のある仕事。不動産と人との間に生まれるたくさんの貴重な物語を大切にし、お客様の不動産を、世代を越えてお世話させていただく。私たち不動産会社の存在意義は、地域の特性をよく理解し、人の生活や地域の発展に貢献していくこと。その為には地域の相談役として同じ場所に変わらずあり続けるが大切であり、仲間と仕事をするのが最大の喜びだと思い、精一杯努力していきたいと尾崎社長は語った。



（経営指導員：依田和志）